



季節を問わない省エネ

29

## ■ソーラー充電式LEDに納得！■

高速道路や工事中の標識でも活躍

頻繁にトラックが出入りするような倉庫の駐車場、公道への出口に立つ「STOP」の標識についての複数の小さなライト、昼間は太陽光で作った電気を貯め、夜は電力消費量の少ないLEDで発電しています。車だけでなく道を歩く人にも見やすく、事故防止に役立ちそう。

そういえば高速道路を走っている時にも、同じ組み合わせで「工事中」を知らせる標識を見ました。送電網とは無縁な高速道路では確かにこうした太陽光発電とLEDがセットになった設備が役に立ちそうです。日当たりの悪いところでは無理、蓄電池の交換はしないといけない、最近は壊されたり盗まれたりする心配もあり、まだそれほど普及はしていないようですが、なるほどと感心しました。事故の多い一般道路にも応用してほしい。

観光スポットを彩る多様なイルミネーション、シーズンには個人の住宅でも見かけますが、太陽光で充電してLEDで照らすなら防犯にもなるし、もったいない！と目くじら立てることもないかなと思いました。いずれの場合でも「充電・蓄電」が正常に働かないとうまくいかないので、その点には注意が必要です。(AM)



ご自宅の毎時、毎日、毎月の

電力消費量を電力購入会社のWebページ等で  
確認してみましょう

